



# 令和7年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

令和6年8月8日

上場会社名 イワブチ株式会社

上場取引所 東

コード番号 5983 URL <https://www.iwabuchi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内田 秀吾

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長兼社長室長 (氏名) 富樫 一郎

TEL 047-368-2222(代)

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 令和7年3月期第1四半期の連結業績(令和6年4月1日～令和6年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
7年3月期第1四半期	2,800	14.1	157	84.4	184	68.2	121	33.2
6年3月期第1四半期	2,454	4.6	85	18.6	109	2.9	90	127.7

(注) 包括利益 7年3月期第1四半期 235百万円 ( 21.1%) 6年3月期第1四半期 298百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
7年3月期第1四半期	112.81	
6年3月期第1四半期	84.68	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
7年3月期第1四半期	24,828	19,772	75.7
6年3月期	24,964	19,668	74.8

(参考) 自己資本 7年3月期第1四半期 18,786百万円 6年3月期 18,674百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
6年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
7年3月期		100.00		120.00	220.00
7年3月期(予想)		110.00		110.00	220.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 令和7年3月期の連結業績予想(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,909	1.2	656	23.1	735	20.4	511	24.2	475.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご参照ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

7年3月期1Q	1,100,000 株	6年3月期	1,100,000 株
7年3月期1Q	26,164 株	6年3月期	26,164 株
7年3月期1Q	1,073,836 株	6年3月期1Q	1,073,986 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、設備投資は堅調に推移しているものの、物価上昇による個人消費の伸び悩みが見られ、景気回復は足踏みの状況が続きました。

当社グループの主要需要であります電力分野においては、燃料価格の高騰などを背景としたコスト削減の取り組みが進むなか、高経年化設備の更新工事が進められ、情報通信分野においては、移動体キャリアにおける基地局工事が堅調に推移したことに加え、通信事業者の光ネットワーク工事が好調に推移しました。

当社グループにおいては、電力会社向けおよび情報通信事業者向け製品の販売に加え、脱炭素社会の実現に貢献すべく、EV関連、再生可能エネルギー関連の積極的な営業展開を行うとともに、耐震対策関連製品、自治体発注工事の受注に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は2,800百万円と前年同期に比べ345百万円の増収となりました。営業利益は157百万円と前年同期に比べ71百万円の増益、経常利益は184百万円と前年同期に比べ74百万円の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は121百万円と前年同期に比べ30百万円の増益となりました。

セグメントに代わる需要分野別の業績は、次のとおりです。

#### ① 交通信号・標識・学校体育施設関連

学校体育施設関連は、防球ネット工事の減少により低調に推移しましたが、交通信号関連は、全国的にLED化工事が進められたことから、堅調に推移しました。その結果、売上高は235百万円と前年同期に比べ24百万円の増収となりました。

#### ② CATV・防災無線関連

防災無線関連は、デジタル化への更新工事が進められたことから好調に推移したものの、ケーブルテレビ事業者による光ケーブル工事は低調に推移しました。その結果、売上高は195百万円と前年同期に比べ2百万円の減収となりました。

#### ③ 情報通信関連

情報通信関連は、移動体キャリアの基地局工事が堅調に推移したことに加え、通信事業者の光ネットワーク工事が好調に推移しました。また、販売価格の見直しもあり、その結果、売上高は770百万円と前年同期に比べ144百万円の増収となりました。

#### ④ 配電線路関連

配電線路関連は、レベニューキャップ制度により、高経年化設備の更新工事が行われたことに加え、新製品の投入や販売拡大に向けた営業活動を行いました。また、販売価格の見直しもあり、その結果、売上高は1,012百万円と前年同期に比べ84百万円の増収となりました。

#### ⑤ その他

一般電材は、海外案件の販売が減少したものの、自治体工事案件の材料受注、新製品の投入、フェンス工事の受注などにより好調に推移しました。機器関連では、無線関連装置の新規案件が減少したことにより、低調に推移しました。その結果、売上高は587百万円と前年同期に比べ94百万円の増収となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ135百万円減少し、24,828百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における資産、負債及び純資産の状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(資産の部)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ335百万円減少し、13,030百万円となりました。これは、主に商品及び製品が170百万円増加したことと、受取手形及び売掛金が343百万円、電子記録債権が164百万円減少したことによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ199百万円増加し、11,798百万円となりました。これは、主に投資その他の資産が152百万円増加したことによるものです。

(負債の部)

負債は、前連結会計年度末に比べ239百万円減少し、5,056百万円となりました。これは、主に短期借入金が66百万円、賞与引当金が114百万円及び長期借入金が77百万円減少したことによるものです。

(純資産の部)

純資産は、前連結会計年度末に比べ104百万円増加し、19,772百万円となりました。これは、主にその他有価証券評価差額金が84百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和7年3月期の業績予想につきましては、令和6年5月20日に公表しました「令和6年3月期決算短信」における業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和6年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和6年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,729,822	6,659,786
受取手形及び売掛金	2,362,678	2,019,633
電子記録債権	1,161,418	996,756
契約資産	71,610	-
商品及び製品	2,205,994	2,376,765
仕掛品	360,741	487,764
原材料及び貯蔵品	383,576	396,814
その他	96,384	99,504
貸倒引当金	△6,829	△6,701
流動資産合計	13,365,396	13,030,323
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,422,820	1,399,433
土地	5,960,807	5,960,807
その他（純額）	606,141	694,607
有形固定資産合計	7,989,769	8,054,848
無形固定資産	333,868	315,741
投資その他の資産		
投資有価証券	2,670,408	2,791,857
その他	620,906	651,891
貸倒引当金	△15,850	△15,850
投資その他の資産合計	3,275,464	3,427,898
固定資産合計	11,599,102	11,798,488
資産合計	24,964,499	24,828,812

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和6年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和6年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	958,384	918,323
電子記録債務	604,322	615,966
短期借入金	285,468	219,417
未払法人税等	125,291	78,405
賞与引当金	243,645	129,184
その他	451,198	571,898
流動負債合計	2,668,309	2,533,196
固定負債		
長期借入金	693,010	615,420
役員退職慰労引当金	381,532	328,458
退職給付に係る負債	492,975	493,876
その他	1,060,286	1,085,316
固定負債合計	2,627,804	2,523,072
負債合計	5,296,114	5,056,268
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,496,950	1,496,950
資本剰余金	1,231,962	1,231,962
利益剰余金	14,816,483	14,808,766
自己株式	△152,595	△152,595
株主資本合計	17,392,800	17,385,083
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,026,247	1,111,087
為替換算調整勘定	255,451	289,922
その他の包括利益累計額合計	1,281,699	1,401,009
非支配株主持分	993,885	986,450
純資産合計	19,668,385	19,772,543
負債純資産合計	24,964,499	24,828,812

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 令和5年4月1日 至 令和5年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和6年4月1日 至 令和6年6月30日)
売上高	2,454,887	2,800,783
売上原価	1,702,002	1,917,536
売上総利益	752,885	883,247
販売費及び一般管理費	667,717	726,197
営業利益	85,168	157,050
営業外収益		
受取利息	35	29
有価証券利息	332	412
受取配当金	25,776	28,435
受取賃貸料	6,408	6,383
持分法による投資利益	-	4,555
その他	2,961	2,149
営業外収益合計	35,514	41,964
営業外費用		
支払利息	886	1,633
為替差損	8,950	12,919
持分法による投資損失	1,164	-
その他	4	0
営業外費用合計	11,005	14,552
経常利益	109,678	184,462
特別利益		
固定資産売却益	-	20
特別利益合計	-	20
特別損失		
固定資産除売却損	55	6,377
特別損失合計	55	6,377
税金等調整前四半期純利益	109,622	178,104
法人税等	23,758	61,608
四半期純利益	85,864	116,496
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△5,079	△4,647
親会社株主に帰属する四半期純利益	90,944	121,143

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 令和5年4月1日 至 令和5年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和6年4月1日 至 令和6年6月30日)
四半期純利益	85,864	116,496
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	192,886	84,415
為替換算調整勘定	19,707	34,470
その他の包括利益合計	212,593	118,885
四半期包括利益	298,457	235,381
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	301,047	240,453
非支配株主に係る四半期包括利益	△2,589	△5,072

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 令和5年4月1日 至 令和5年6月30日)

当社グループは架線及び機器用の支持部品である電気架線金物及びその他製商品の製造、仕入、販売を営んでおり、その事業が単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間(自 令和6年4月1日 至 令和6年6月30日)

当社グループは架線及び機器用の支持部品である電気架線金物及びその他製商品の製造、仕入、販売を営んでおり、その事業が単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 令和5年4月1日 至 令和5年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和6年4月1日 至 令和6年6月30日)
減価償却費	90,098千円	90,199千円